

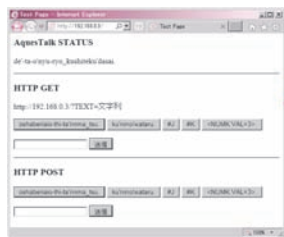
スピード実習12



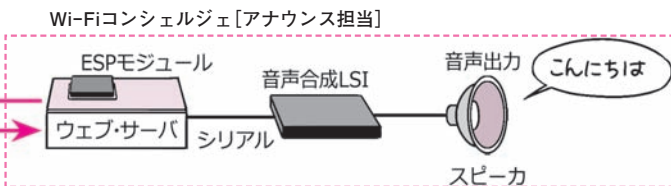
「御伝言を館内放送いたします！」 Wi-Fiコンシェルジュ [アナウンス担当]

example21_talk

動作確認済みのWi-Fiコンシェルジュ [アナウンス担当] 用サンプル・プログラム



PCやスマホのウェブ・ブラウザ



- ・ウェブ・ブラウザから音声用データを入力し、音声を発音
- ・ラズベリー・パイから自動発声も可能

動作

電源を入れると、割り当てられたIPアドレスでウェブ・ブラウザからのアクセスを待ちます。ウェブ・ブラウザ

の操作によって、音声やブザーなどの音を出力します

実行例

Wi-Fiコンシェルジュ [アナウンス担当] にウェブ・ブラウザでアクセスすると、図1のような操作画面が表示されます。発話ボタンを押すと、つぎのような発話サンプルとチャイムを出力します。「おしゃべりIoT端末」、「国野亘」、チャイム2種、IPアドレスの末尾の数値を発音します

テキスト・ボックスに入力した音声用データを出力することも可能です

応用

玄関に設置したWi-Fi人感センサのセンサが反応したときに「来客です」と音声で伝えたり、時刻情報に応じて「そろそろ起床する時刻です」と音声で伝えたりするシステムが考えられます。外出先からLANへVPN接続すれば、「もうすぐ帰るよ」と音声メッセージを自宅にいる家族へ伝えることもできます

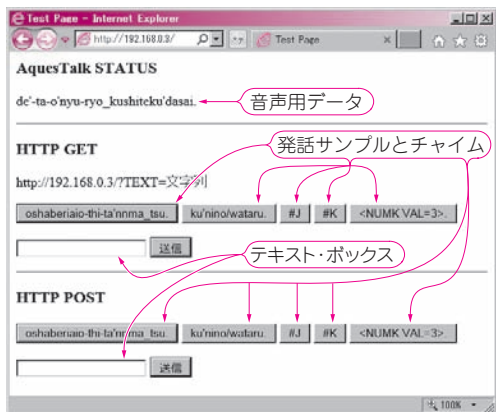


図1 Wi-Fiコンシェルジュ [アナウンス担当] を制御するスマホまたはPCの画面

ウェブ・ブラウザから音声出力の制御を行う

5つ並んだボタンを押すと、「おしゃべりIoT端末」、「国野亘」、チャイム2種、IPアドレスの末尾の数値を発音する。テキスト・ボックスに入力した音声用データを出力することも可能

ESPモジュールに音声合成ユニットを組み合わせることによって、Wi-Fiで制御できる音声出力器 (Wi-Fiコンシェルジュ [アナウンス担当] 写真1) を紹介します。動作させると、指定のIPアドレスで待機し、ウェブ・ブラウザのHTTP GETやHTTP POSTリクエストを使って音声用データをウェブ・

ブラウザからESPモジュール経由で音声合成ユニットに送り、音声合成ユニットから音声やブザー音などを出力します。プログラミングにより、いろいろな定型文を仕込むことや、ウェブ・ブラウザのテキスト・ボックスに直接音声データを入力して音声合成ユニットに送ることも可能です。